NIE実践報告

1．タイトル：豊かなコミュニケーション能力と言語活動を育成する言語活動の充実

2．学校名

大分県立大分豊府中学校

3．実践者名（代表者名）

佐田香織

4．学年

２年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

英語・１１９名

6．単元（本時の学習課題）名

『Let's えいGO!』でSkit Making

7．目標(狙い)

・新聞記事で紹介された英語ニュースの背景にある社会的事象に興味・関心をもたせる。
・英会話の続きを考えることで、事象についてより理解を深めさせ、学習した英語を活用させる。

8．評価の視点

既習の英語をスキットに適切に用いることができたか / 話の流れが繋がるように、その話題について調べ、スキットを作成・発表することができたか / 友だちのスキットを聞いて内容を理解できたか

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

① 英語ニュースや会話文の表現を理解して、会話文の続きとなるスキットを作成する（１時間）
② スキットの練習をして発表する（１時間）

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

【１時間目】
①『週刊Let'sえいGO!』（大分合同新聞）の英語ニュースと英会話を読む。
②そのニュースや英会話の背景にある事象について知る（社会的事象についての関心も高める）
③発音練習をする。（用語の英語での言い方も確認させる）
④会話文の続きとなるスキットをペアで作成する（スキットを作成しながらその社会的事象についてより知識を広げているかを確認する。同時に既習の文法をスキットの中に適切に用いることができるかを確認する）
⑤スキットを推敲させる。
【２時間目】
①発音練習をする。（互いに協力させる）
②発表会を行う（互いの発表を聞き合うことで「表現の能力」と「理解の能力」を高める。相互評価カードを利用して、場面設定や表現の用い方、態度など、互いの発表の良さを見つけさせる）

11．児童・生徒の反応、感想・意見

普段耳にし、目にするニュースの英語版や会話に興味をもち、意欲的に取り組む姿が見られた。またスキットの作成においても、ペアで協力し、社会的事象についてより知るために改めて新聞記事を読み直す、英語で表現するため辞書で調べながらスキットを作成するなど、意欲的に取り組めていた。

12．成果と課題

新聞記事を活用して、事実も確認しながら自分たちの表現につなげていくことは、生徒たちにとって興味深い作業となったようである。今後も生徒の「こんなことを英語で言いたい」「こう言うにはどんな英語を用いたらいいのか」という気持ちを促していけるような活動に積極的に取り組みたい。
一方で、２時間という時間設定の中では、多少活動を急ぎすぎた部分があった。事象についてよりゆっくりと調べる時間、スキットを作成する時間、推敲する時間、練習する時間を与えて、生徒が満足できる状態で発表させるべきだったと思う。